コード No. 10503

Anti-HA-tag (6B3) Mouse IgG MoAb

容量 : 100 µg

はじめに : HA タグは、インフルエンザウイルス・ヘマグルチニン (HA: hemagglutinin) タンパク質のアミノ酸 9 残基 (YPYDVPDYA) に相当するペプチドで、組換えタンパク質に融合するエピトープタグとして利用されており、この HA タグに対する特異的な抗体を用いることで、ウエスタンブロット法や免疫蛍光染色による局在解析等が行われております。本抗体は、HA タグ N 末融合タンパク質および C 末融合タンパク質の検出に有用です。

免疫抗原 : HA 部分合成ペプチド (YPYDVPDYA)

起源 : マウス × マウス ハイブリドーマ (培養上清)
(X63 – Ag 8.653 × BALB/c マウス脾臓細胞)

クローン名 : 6B3 サブクラス : IgG_1

精製方法 : Protein A 精製

包装形態 : 1% BSA, 0.05% NaN_3 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加 (この時濃度は 100 µg/mL となります)

保存方法及び安定性 : 2～8°C 保存 5 年間安定
溶解後 -20°C 保存 2 年間安定

使用目的 : 免疫蛍光染色 1～3 µg/mL にて使用可能
: ウエスタンブロット法 0.1～1 µg/mL にて使用可能
: 免疫沈降法 10 µg/test にて使用可能
: フローサイトメトリー 0.7～2 µg/mL にて使用可能

特異性 : HA タグ N 末融合タンパク質、C 末融合タンパク質

提供 : 福島医薬品関連産業支援拠点化事業により開発された抗体です。

株式会社 免疫生物研究所
〒375-0005 群馬県藤岡市中 1091-1
電話：0274-22-2889 FAX：0274-23-6055
E-mail: do-ibl@ibl-japan.co.jp
URL: http://www.ibl-japan.co.jp